

2024年5月30日

テュフ ラインランド ジャパン株式会社

【プレスリリース】

テュフ ラインランド ジャパン、CSA が設立した Japan Interest Group に 創設メンバーとして参画

—日本国内の Matter 規格・Aliro 規格の普及に注力—

米国の通信規格標準化団体 Connectivity Standards Alliance (CSA)は 2024 年 5 月 29 日（米国時間）に Japan Interest Group(以下：JIG)の設立を発表しました。テュフ ラインランド ジャパン株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：岡本 邦裕）は JIG の創設メンバーとして参画したことを本日発表しました

CSA JIG は日本国内での Matter および Aliro の市場開拓、普及を目的として設立された組織で、日本に関連する CSA メンバー企業で構成されています。テュフ ラインランド ジャパンは JIG の創設メンバーおよび CSA 認定 Matter 試験所として、日本国内での Matter・Aliro の普及、推進に協力してまいります。

テュフ ラインランド ジャパンの JIG への創設メンバーとしての参画について、JIG Interim Chair の新貝 文将氏（X-HEMISTRY 株式会社）は次のように述べています。

「Matter 初版リリース当初から日本国内で Matter 試験所として活動してきたテュフ ラインランド ジャパンに JIG の創設メンバーとして参画していただき、大変心強く思っています。これからも CSA 認定 Matter 試験所として Matter・Aliro の国内普及の手助けをしていただけることを強く期待しています」。

<Connectivity Standards Alliance について>

Connectivity Standards Alliance (旧 Zigbee Alliance) は、IoT の基盤と未来の構築を目指すアライアンスで、2002年に設立されました。アライアンスのメンバーはグローバル企業で構成されています。私たちの暮らし、働き方や余暇の過ごし方を大きく変革させる製品開発のため、アライアンスは普遍的かつオープンな標準を作成し、進化させる努力を重ねています。メンバー企業の深く多様な専門知識、強固な認証プログラム、オープンな IoT ソリューションの提供により、アライアンスは、より直感的で想像力豊か、かつ便利な世界の実現に向けた活動をリードしています。

<Matter 規格とは>

Matter 規格の策定をリードする米国大手テクノロジー企業が各社 AI スピーカーへ「Matter」を搭載しており、今後日本国内での普及が期待されています。Matter は、Wi-Fi、Thread、Ethernet 上で動作しメッシュネットワークにも対応できるネットワークポロジータンが可能となります。デバイス接続時に Bluetooth Low Energy を使用することも可能です。最新仕様バージョン 1.3 で新しく対応した EV 充電器、衣類乾燥機、電子レンジなどに加え、従来対応していた照明、エアコン、ブラインド、ドア ロック、TV を含むメディアデバイス、白物家電およびコントローラーなどのさまざまなスマートホーム製品をサポートしています。今後も多くのアプリケーション分野への広がりを見せる予定です。

<テュフ ラインランド グループの Matter 試験所>

現在、日本、中国、韓国、スウェーデンの 4 拠点の試験所が CSA から認定を受けており、近い将来、他の国と地域においてもテュフ ラインランドの拠点が Matter 試験所に認定される予定です。日本の試験所は 2022 年 10 月の Matter 初版リリース時に CSA より Matter 試験所としての認定を受け、Matter 初版より数々の認証テストを日本国内で実施した実績のある CSA 認定 Matter 試験所です。

今後、次々とバージョンアップが予定され、さまざまなアプリケーションが展開される Matter において、テュフ ラインランド ジャパンは、最新の認証試験サービスをサポートしてまいります。Wi-Fi、Thread、Bluetooth Low Energy に加え、国内外の電波法等の規制についてもワンストップで試験し、認証登録に導くことで Matter 製品の迅速な市場投入を強力にサポートします。

<Aliro 規格とは>

CSA が 2023 年 11 月に発表したスマートロック・デジタルキーの標準規格です。スマートフォン、ウェアラブル、またはその他のユーザーデバイスを使用してドア等のロックを解除することができるようになり、マルチベンダー環境で、相互運用性が高くシンプルで安全なアクセス制御が可能となります。現在、認証開始に向けた準備が CSA で行われています。

【ご参考】

5 月 28 日（現地時間）発表 CSA のプレスリリース

[\(英語\)The Connectivity Standards Alliance Establishes New Japan Interest Group - CSA-IOT](#)

[\(日本語\)Connectivity Standards Alliance 日本支部を設立 - CSA-IOT](#)

【テュフ ラインランド グループについて】

テュフ ラインランドは、150 年の歴史を持つ世界でもトップクラスの第三者検査機関です。グループの従業員数は全世界で 22,000 人、年間売上高は 24 億ユーロにのびります。第三者検査のエキスパートとして、人々の暮らしのあらゆる面で、品質、安全、環境、テクノロジーを支えています。産業用装置や製品、サービスの検査だけでなく、プロジェクト管理や企業のプロセス構築もサポートしています。また幅広い業種、職種について、専門的なトレーニングも実施しています。こうしたサービスは、テュフ ラインランドの認定ラボや試験設備、教育センターのグローバルネットワークによっ

て支えられています。テュフ ラインランドは、2006 年より国連グローバル・コンパクトのメンバーとして活動しています。ウェブサイト： www.jpn.tuv.com

【報道関係者からのお問い合わせ先】

テュフ ラインランド ジャパン株式会社

マーケティング部 井田 美穂

Email: pr@jpn.tuv.com Tel: 045-470-1860